

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年11月4日 (2011.11.4)

【公表番号】特表2010-540117(P2010-540117A)

【公表日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2010-527217(P2010-527217)

【国際特許分類】

A 6 1 C 5/14 (2006.01)

A 6 1 B 1/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 5/14

A 6 1 B 1/24

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月13日 (2011.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

牽引装置であって、口腔内へ送達され得る圧迫された形状であることに適合でき、さらに口腔内で圧迫が解かれた形状となって使用可能な作業領域を作ることに対応できる形状順応性構造を有し、前記使用可能な作業領域は口腔内アクセシビリティ（接近性）の向上および口腔内可視性の向上を提供するものである牽引装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の装置において、前記順応性構造はフレームである牽引装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の装置において、前記順応性構造は、さらに膜を有するものである牽引装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の装置において、この装置はさらに、（a）光源、（b）舌用リトラクター、（c）少なくとも 1 つの排出構成部品、又は、（d）前記装置を通して呼吸することを容易にする少なくとも 1 つのアーチャ（開口部）有するものである牽引装置。

【請求項 5】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は 1 分間未満で装着することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 6】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は 20 秒間未満で装着することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 7】

請求項 4 に記載の装置であって、前記舌用リトラクターがさらに舌を収容し、閉じこめることに適応できるものである牽引装置。

【請求項 8】

請求項 7 記載の装置において、前記舌用リトラクターは舌をどちらの歯列弓をも越えずに反らせることに適応できるものである牽引装置。

【請求項 9】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は少なくとも 1 歯列弓の周囲軟組織を牽引することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 1 0】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は上顎歯列弓および下顎歯列弓の周囲軟組織を牽引することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 1 1】

請求項 1 に記載の装置において前記装置は口腔にある歯肉組織の少なくとも 1 部分を隔離するのに適応できるものである牽引装置。

【請求項 1 2】

請求項 1 記載の装置において、スキャニングは少なくともデジタルスキャニング、またはオプティカルスキャニングの 1 つを有するものである牽引装置。

【請求項 1 3】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は 20 秒間未満で両歯列弓を隔離することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 1 4】

請求項 1 記載の装置において、前記装置は、歯牙表面へのアクセスを妨げずに配置することに適応でき、かつ、さらに患者に最大の快適さを提供することに適応できるものである牽引装置。

【請求項 1 5】

口腔内組織を牽引する方法は、

口腔内へ送達され得る圧迫された形状であることに適合でき、さらに口腔内で圧迫が解かれた形状となって使用可能な作業領域を作ることに対応できる形状順応性構造を有し、前記使用可能な作業領域は口腔内アクセシビリティの向上および口腔内可視性の向上を提供する牽引装置を挿入するステップと、

前記作業領域を作るために牽引装置を口腔内に配置するステップとを有する方法。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 記載の方法において、前記配置するステップは 1 分間未満で実施されるものである方法。

【請求項 1 7】

請求項 1 5 記載の方法において、前記配置するステップは 2 0 秒間未満で実施されるものである方法。

【請求項 1 8】

口腔内組織を牽引するためのキットは、

口腔内へ送達され得る圧迫された形状であることに適応でき、さらに圧迫が解かれた形状となって使用可能な作業領域を口腔内に作ることに対応できる形状順応性構造を有し、前記使用可能な作業領域は口腔内へのアクセシビリティの向上および口腔内の可視性の向上を提供することを有するキット。

【請求項 1 9】

請求項 1 8 に記載のキットにおいて、このキットはさらに、(a) 舌用リトラクター、(b) 照明リング、(c) 排出構成部品、(d) フレームの上にぴったり合わせることに適応できる膜、(e) 歯肉保護カバー、又は、(f) 口唇リングを有するものであるキット。